

◆石ノ森萬画館第59回特別企画展
この男がジブリを支えた。近藤喜文展
2016年4月10日(日)まで 9:00~18:00
(12月~2月は17:00まで)

ジブリ作品「耳をすませば」の監督を務めた近藤喜文さんの原画やイメージボード、スケッチなどを展示する。会期中は



2000人にオリジナルグッズをプレゼント。観覧料は大人800円、中高生500円、小学生200円。未就学児無料。

「耳をすませば」「スタジオラリー」もあり、会場周辺の公共施設やコンビニにスタンプを設置する。6種全て集めると、先着

会場・間/石ノ森萬画館
(石巻市中瀬2-7)
TEL0225-96-5055
休/第3火曜(12月~2月は毎週火曜)

◆松島観光協会 かき小屋
2016年3月中旬まで

身がふつくらと濃厚な味わいの、松島湾や宮城県産の焼きかきが食べ放題になる施設が今季もオープンした。前日の午前まで、電話で予約の「Aコース」(3000円)は50分焼きかき食べ放題に、かきご飯とかき汁が付く。



当日の午前9時から午後1時頃まで受け付けて、午前10時45分(土・日曜、祝日は10時半)から案内の「Bコース」(2000円)は焼きかきのみで40分制限。両コースとも小学生は半額。

松島町松島東浜12-1
問/☎0120-733-530(9:00~16:00.予約専用)
※カキの水揚げ状況等で、当日の受け付け時間が変更になる場合がある

◆企画展「せんだい再発見!—こんなことわかりました。平成の『仙台市史』」
2016年2月28日(日)まで
9:00~16:45(入館は16:15まで)



市電廃止記念乗車券(仙台市博物館蔵)
2014年までに全32巻を刊行した「仙台市史」の編さん過程で、調査・収集してきた資料を厳選して紹介する。昭和時代の「市電廃止記念乗車券」(写真)など、シニア世代にとって懐かしい資料も並ぶ。
観覧料は一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円。

「仙台市史」の完結と、12月6日(日)の仙台市地下鉄東西線開業を記念した企画展。20年以上をかけた

2014年までに全32巻を刊行した「仙台市史」の編さん過程で、調査・収集してきた資料を厳選して紹介する。昭和時代の「市電廃止記念乗車券」(写真)など、シニア世代にとって懐かしい資料も並ぶ。

会場・間/仙台市博物館(青葉区川内26 仙台北三の丸跡)
TEL022-225-3074
休/月曜(2016年1月11日は開館)、12月24日(木)、28日(月)~2016年1月4日(月)、12日(火)、2月12日(金)

※価格は商品1点の総額(本体価格+消費税)

死刑台のエレベーター (1958年) / ルイ・マル監督
監督ルイ・マル25歳のデビュー作。後にフランスの大女優となった主演のジャンヌ・モローはまだ29歳。そして白黒画面

「人は、なぜ罪を犯してしまうのか」今回は「フィルム・ノール」を楽しみましょう。ノールとは、フランス語で「黒」「暗黒」「不正」「裏」などの意味。犯罪映画や暗黒映画は、見ている自分は安全圏に居て、その場面の切迫感や不安感、危機感をドキドキしながら楽しめるので、ファンも多い。

夫の殺害をフロランスに頼まれたジュリアンは拳銃を隠し持ち、社長を殺害。待っているフロランスの所に行こうと乗り込んだエレベーターの総電源が落とされ、朝まで閉じ込められてしまう。

映画はフロランス(ジャンヌ・モロー)の目のアップから始まる。電話の相手、石油事業の社長をしている夫の部下のジュリアン(モーリス・ロネ)は、彼女の不倫相手。「もう我慢できない。愛してる。だから、やるのよ。愛してる」

「札束より欲しいもの、おまえにはあるか?」がキャッチコピーだったが、大阪の街でたかかたに生きる6人が狙ったのは銀行の地下金庫に眠る金塊。原作を読んでいけば、この辺から「ちよつと、怪しいかも」と思うはずだが、現代の若者は小説を読まないから、映画が面白ければいいのかもしれない。

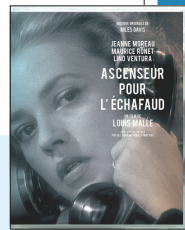
原作がない、井筒監督独特の表現が多く面白い。教会で死にかけている北朝鮮スパイのモモにパッテラを食わせる妻夫木がいい。また西田敏行のジイちゃんが出色の出来で、原作を超えている。こちらも、ノールを堪能してください。

●死刑台のエレベーター
発売元/IMAGICA TV
販売元/紀伊國屋書店
DVD 3800円(税抜き) 発売中
©1958 Nouvelles Editions de Films



▲DVD

発売元/IMAGICA TV
販売元/KADOKAWA
Blu-ray 4800円(税抜き) 発売中
©1958 Nouvelles Editions de Films



◀Blu-ray



●黄金を抱いて翔べ スタンダード コレクターズ・エディション
発売元/エイベックス・マーケティング
販売元/ハビネット
DVD 3900円、Blu-ray 4800円(各税抜き) 発売中
©2012「黄金を抱いて翔べ」製作委員会



丹野 六右衛門/塩釜市在住、69歳。映画サークル「遊々シアターフレンズ」代表

待っても待っても来ないジュリアンを心配し、街中を探し回るフロランス。道路に止めてあったジュリアンの車にはチンピラと恋人が乗り込み、逃走。高速道路でドイツ人夫妻と親しくなるが、ひょんなことから殺害してしまふ。チンピラは逃げ、ジュリアンが犯人と疑われ、逮捕される。不倫関係の2人が、どんな結末を迎えるのか...60年前の作品なのに全く古くない。
黄金を抱いて翔べ (2012年)
井筒和幸監督
原作は高村薫のデビュー作で、第3回日本推理サスペンス大賞受賞作。これを井筒和幸監督、妻夫木聡、浅野忠信主演で映画化。